



こんなに変わった!?



学校を
探検しよう!



探検 POINT 1

エアコンで
いつでも教室は快適!

市立小・中学校の約8割は、建築後30年が経過しています。外から見ると「昔のまま」「懐かしい」「ちょっと古い…?」と思うかもしれませんが、しかし、実はより安全に、より快適に、進化し続けています。学校の「今」を、学校施設に携わる人たちと一緒に探検してみましょう!

問い合わせ 学校施設課 ☎7191-7379・FAX 7191-1660

十余二小学校の教室での様子

市では、昨年度市立小・中学校の約1,500ある普通教室全てにエアコンを設置しました。エアコンの使用は勉強に集中できる環境づくりに加え、熱中症やストーブ使用による火災・やけどなどの危険も防ぐことができます。快適な教室に生まれ変わった裏側には、子どもたちへの思いや工夫がありました。

夏が
楽しみ♪

教室全体が
涼しくなったり
暖かくなったりする
のがうれしい!!

子どもたちに影響がないように工夫しました



▲学校施設課主査 阿久津慎吾

エアコンの導入が決まってからの1年間は、事業者の選定から打ち合わせ、教室での設置確認などであっという間でした。工事は夏休みや土・日曜日に集中的に行って、授業や学校生活に影響しないように工夫しました。これで勉強もはかどるかな? 学校生活を楽しんでくださいね。



この「かしわエデュ」(P1~4)は抜き取ってお読みください

こんなに変わった!?

学校を探検しよう!

探検POINT 2 「学校のトイレはオバケが出そう...」は昔の話!?

市では、小・中学校のトイレ改修を進めており、平成35年度までに全ての校舎で改修が完了する予定です。「暗くて怖い」「汚い、臭い」...。嫌われ者だった学校のトイレを明るくきれいな姿にリニューアルしています。



入り口と手洗い場

和式トイレから洋式トイレへの転換で減ったスペースは、男女別々にあった手洗い場を男女共用にして解決! 蛇口は節水効果があるプッシュ式にしました

イヤだった臭いが気にならなくなった!

入ると勝手に電気がつかう怖くない!

学校のトイレも家と同じ洋式になって使いやすくなった!



▲トイレ掃除当番の子どもたち

この「かしわエデュ」を読んでいるかたの中には、親子2代で、もしかすると3代で同じ学校に通っているかたもいるかもしれません。子どもの頃は当たり前身近にあった学校の施設ですが、造る人、守る人、使用する子どもたちとともに、時代に合わせてこんなに変わってきています。



リニューアル後のトイレ掃除

▲水をまいた床をデッキブラシでゴシゴシ...ではなく、臭いや菌の発生を防ぐため、床を濡らさずに行います



男子小便器

センサー付きで自動で水が流れる仕組み。便利で衛生的というだけでなく、長期間使用しなくても自動で水が流れるので、「封水(ふうすい)」という水のふたで臭いを防ぐことができます



洋式トイレ、多目的トイレ

多目的トイレは、車椅子でも使用できるよう各校1カ所以上の配置を進めています

トイレにはたくさんの工夫があります!

トイレの改修では、限られたスペースの中でどのように工夫すれば使いやすいか、学校全体で統一感が出るように色合いはどのようにするかなどを考えます。また、子どもたちにずっときれいなトイレを使ってもらうため、床や壁も汚れにくいものにしてあります。皆さんでトイレをきれいに保っていきましょう。



▲学校施設課主任 伊藤栄佐夫

学校施設のここにも注目

「防犯カメラで安全・安心!」

市では、近隣市での子どもを狙った事案などを受けて、学校への防犯カメラの設置を予定より前倒して、平成29年度には全ての小・中学校へ3台ずつの設置を完了しました。防犯カメラは人目に付きにくい裏門や昇降口など、学校ごとに検討された場所で24時間体制で録画し、先生たちによるチェックが適宜行われています。子どもたちの安全のため、防犯の面でも学校は進化しています。



▲「防犯カメラ作動中」のシールと共に設置



▲映像は校長室、職員室、事務室などでチェック

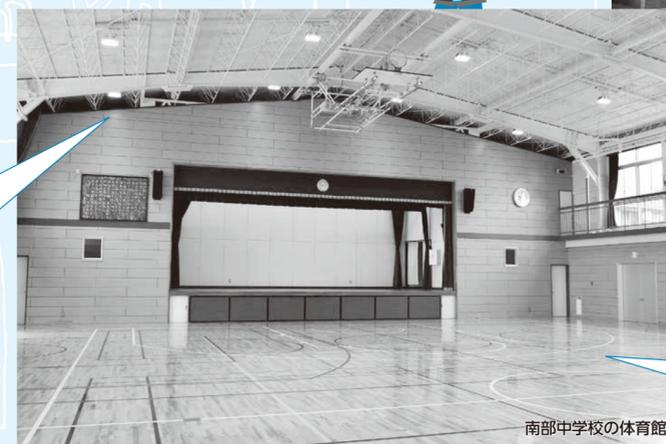
探検POINT 3

生まれ変わる体育館の秘密

老朽化対策のため、平成28年度から体育館の劣化した屋根や床、壁などを新しくする長寿命化改良工事を行っています。災害時に避難所になることも考えて、床の断熱など、快適性も向上させています。耐久性のある材料を使ったり、LED照明に交換したりすることで、環境にも配慮しています。

LED照明

水銀灯からLED照明に変えたことで、スイッチを入れたと同時に点灯するようになりました。さらに、今までよりも明るく省エネ!



南部中学校の体育館

外観

チャコールグレーとベージュのシックな色合いに、レモンイエローのアクセント



体育館の外観

フック

横断幕などを掛けるためのフックを設置

機能的な床

改良工事によって断熱性や耐久性が向上

学校施設のここにも注目

「いざというときにも安心を。耐震化完了!」

学校は学習や生活の場であるとともに、災害時には地域の避難場所にもなります。そのため、耐震化によって安全性を確保することはとても重要です。市では、市内全校の耐震化と体育館のつり天井などの落下防止対策について、平成27年度までに改修を完了しています。

耐震化部分



風早町部小中学校の校舎

学校の希望を取り入れながら改修しています

例えば、上の写真の南部中学校の体育館では、先生がたの意見を参考に、学校には珍しいシックな色合いの外観にしました。床の断熱材で冬の底冷えを軽減し、換気扇の設置で夏場のこもった熱気を外へ排出しています。細かいところでは、行事で使う紅白幕用のフックなども付けています。工事中は長期間体育館が使えず不便な思いをさせてしまいましたが、その分、細部にわたって、妥協せずに仕上げました!



▲学校施設課主査 竹内真次

小さなもの、目に見えないものも大切に管理しています

窓ガラスの修繕や排水の詰まりの除去から、非常放送や給食用エレベーターなどの設備点検まで、学校ごとに決まった担当者が先生たちと一緒に大切に管理しています。学校は子どもたちにとって一日の大半を過ごす場所で、いわば第2のおうち。何げなく使っているものでも、優しく大切に使用してほしいと思います。



▲学校施設課主事 藤江慶子

私たちが学校が大好きです!

子どもたちから地域のかたまで、多くの人を見守っている学校。その学校を管理する人たちの声を聞いてみました。

孫を見守る気持ちで日々活動しています

広い学校全体を管理するのは骨が折れることもあります。しかし、校舎から聞こえる歌声に励まされたり、子どもたちや保護者のかた、地域のかたから声を掛けられたり、触れ合いがうれしく、休みの日はいつも出勤するのが待ち遠しくなります。きれいに保つことが子どもたちの勉強や生活の役に立つという思いで、日頃から一生懸命作業しています。



▲富勢中学校用務員 水戸卓さん

学校施設のここにも注目

「こんな黒板、見たことある?」

学校生活には欠かせない黒板。その黒板も進化していることを知っていますか?

実はこれまでの黒板は、表面が削れてツルツルになると、職人さんが表面を塗り直して、チョークが付きやすくなるように修繕を行っていました。この修繕は熟練の技術が必要で、手間も掛かるため、現在はさまざまなタイプの黒板の使用を検討しています。「どのくらい長く使えるか?」「先生や子どもたちの使い勝手は?」など、実際に使ってもらいながら検証し、黒板もまた少しずつ変化しているのです。



▲文字を書くだけでなく、スクリーンにもなる板書・映写兼用ホワイトボードは、一部の学校で使いやすさをチェック中です

コンクリートブロック塀の緊急点検を実施

6月18日に大阪府北部で発生した地震によるブロック塀の倒壊事故を受けて、市では翌19日から市立小・中学校、高等学校の緊急点検を行いました。点検結果から対策が必要なものについては、立ち入りを制限し、順次対策工事を進めます。

柏の子どもたちの

今

を見てみよう



～今年の柏市学力・学習状況調査の結果から～

市では、小学2年生から中学3年生の全員を対象に、毎年4月に市独自で学力・学習状況調査を実施しています。この調査の結果から、子どもたちの学習面や生活面での状況を把握し、柏市の教育の成果と課題を検証の上、学校と市が協力しながら、課題解決のために授業改善などの取り組みを進めています。

学力調査から分かったこと

学力調査結果は、今年もどの学年・教科でも全国平均と同程度で、良好な状況でした。今回は、2020年から実施される新学習指導要領のうち、算数の重点化される内容を中心に、柏市の子どもたちがつまづいた問題を紹介します。

問題の例

●「割合」に関する問題 (小学6年生で出題、柏市の正答率 17.9%)

あきらさんは、「全品5円引き」と「全品10%引き」の2種類の割引券を持って、近所の駄菓子屋さんにお菓子を買いに行きました。

ボーロ 10円	キャラメル 20円	ラムネ 30円	ウエハース 40円
チョコレート 50円	せんべい 80円	スナック 100円	ポン菓子 120円

どちらが安く買えるかな？

全品5円引き 全品10%引き

あきらさん

問 8種類全てのお菓子を1個ずつ買うと、代金は450円になります。どちらの割引券を使うほうが代金が安くなりますか。答えは1～3から番号を1つ選んで、その理由を説明しましょう。

- 1 「全品5円引き」の割引券
- 2 「全品10%引き」の割引券
- 3 どちらを使っても同じ代金になる

答え：2

割引券を使わないで全部買うと450円になる。全品5円引きの割引券で割り引きになる金額は、 $5 \times 8 = 40$ 円、全品10%引きの割引券で割り引きになる金額は、 $450 \times 0.1 = 45$ 円。だから全品10%引きの割引券を使ったほうが安くなる。

これは、百分率を理解し、代金を求めて比較することができるかを問う問題です。それぞれの割引券を使った場合の割引額を比べる必要がありますが、それぞれの割引額を計算する段階で、正しい計算式を導いていないために間違えている児童が多いことが分かりました。特に、「全品」の意味を正しく理解できていない様子や、5円引きと10%引きでの計算方法の違いに混乱した様子が見られました。

ポイント

新学習指導要領では、知っていることをどう使うかに主眼が置かれています。重点化された項目のうち、「割合」は、買い物の場面など日常生活にとっても密接な関わりがあります。また「データの活用」は、世の中にあふれる情報を正しく理解する上で大切な力となります。

市と学校では、学力調査の結果から児童生徒や問題ごとの理解状況を分析し、学習を日常の生活に役立てることを意識しながら授業を行っています。理解の定着には、学校と家庭が連携した繰り返しの実践も大切です。

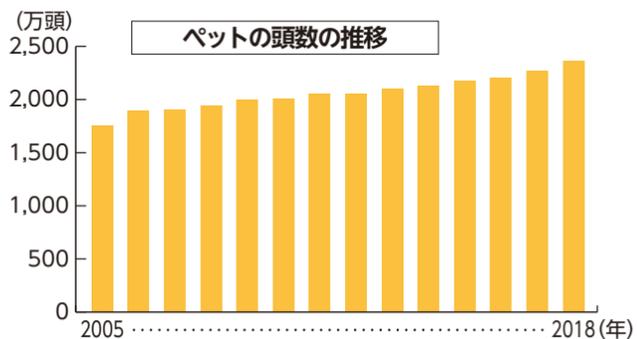
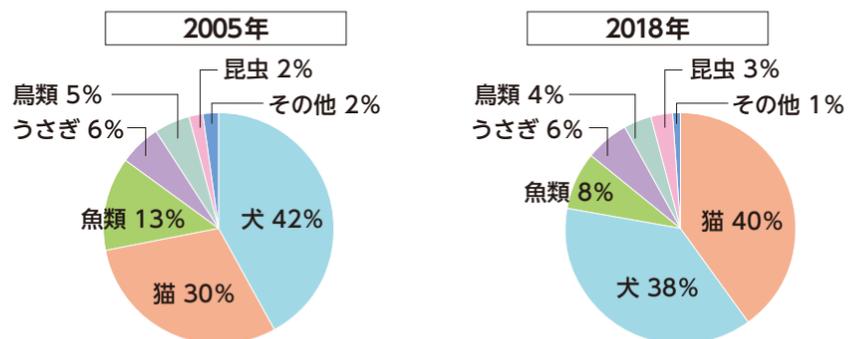
例えば、一緒に買い物に行ったときに「3割引きのシールが貼ってあるけど、これはいくらになるかな？」や、テレビを見ているときに「このグラフから、どんなことが言えるだろう？」といった問い掛けをするなど、ご家庭でのサポートが学校での学びを子どもの力にすることにつながります。

(ここで示す問題は類似問題であり、問題文中の数値等は架空のもので)

●「データ活用」に関する問題 (中学1年生で出題、柏市の正答率 25.8%)

真由美さんは、日本で飼われているペットの人気傾向について調べました。

次の円グラフは、2005年と2018年の、日本で飼われているペットの種類の割合を表していて、棒グラフは、2005年から2018年までの、日本で飼われているペットの頭数を表しています。



「日本で飼われているペットのうさぎの頭数が2005年より2018年のほうが多いことは、計算をしなくても分かるね」

問 真由美さんの言っていることは、正しいですか。また、その理由を説明しましょう。

答え：正しい

日本で飼われているペットのうち、うさぎの割合は、2005年も2018年も同じ6%だが、ペット頭数の全体数は、2005年より2018年のほうが多いから。

これは、棒グラフと円グラフについての説明の正誤を判断し、判断の理由を説明することができるかを問う問題です。

「正しくない」と解答し、円グラフだけで「同じ6%で変わらないから」としたものも多く見られました。このことから、2つの資料を組み合わせ、それぞれの年の円グラフの基となる「ペットの全体数」の違いに気付き、事柄を的確に判断できていないことが分かりました。

生活学習 意識調査から 分かったこと

今号で取り上げた学校施設について、小・中学生はどんなことを感じているのでしょうか？

施設についてはいくつかの質問項目がありますが、ここでは2面で紹介したトイレ改修について、「学校のトイレは使いやすいですか？」という問いの結果から見てみます。

昨年度改修工事を行った学校は、小・中学校合わせて16校

でした。改修前の昨年度の結果では、75.4パーセントの小・中学生が「使いやすい」と回答していましたが、今年度は83.8パーセントと、8.4パーセントも上昇しました。改修によって、学校のトイレに対する満足度が高まったことが分かります。

今後も、市の取り組みが子どもたちの学校生活のしやすさにつながっていくよう、引き続き取り組みを進めていきます。

柏市学力・学習状況調査の結果は、各学校から、子どもたちの結果と学校ごとの特徴を分析したプリントをお配りするほか、8月中旬に市のホームページに掲載します。ぜひおうちのかたも、お子さんと一緒に結果表を見てみてくださいね。